

第2回常任理事会 湯築城資料館で初めての開催

会報第9号(7周年特集)の発行11月1日に延期

「二神関係用語解説集」編集へ・新会員2名承認

二神英臣事務局長の司会ではじめられ、浩三会長の挨拶があり議事に入りました。第1回常任理事会以降の経過が報告され、石野栄氏湯築城資料館館長就任の挨拶、愛媛資料ネット2006年度総会、湯築城資料館ボランティア研修会への協力、「二神氏の由来」「霊標記」についての監修依頼、に伴う「二神関係用語解説集」の編集、2名の新入会者などの件が報告され、これを承認しました。

続いて議題に移り、(1)会報『海の民・ふたがみ』第9号(7周年特集)の発行について(2)今年度の重点取り組み項目について(3)調査研究活動についての議題で協議を行いました。

(1)会報『海の民・ふたがみ』第9号(7周年特集)の発行では、

豊田渉編集長が発行予定の10月1日を全般的な諸事情により1ヶ月延期したい旨を説明し了解されました。特に7周年特集では故網野善彦先生の遺稿が掲載されているなど会員の皆様が期待される企画となっているだけに内容を詳しく検討するための時間を確保したものです。また「速報」についてもNO.24を4月に発行しましたがNO.25の発行7月を9月へと変更し、NO.26を12月、NO.27を2月へとそれぞれ2ヶ月づつ発行日を変更することを承認しました。

(2)今年度の重点取り組み項目については、総会で決めていた③「速報集刷版」の刊行④本島墓所、片山墓所の整備及び案内、解説板の設置⑤学習交流会(西条二神氏)⑥「二神水軍」「宅並二神衆」など旗指物の製作⑦名簿の発行⑧会員証の発行などの取り組みについても実施できる項目から進めることで承認されました。

(3)調査研究活動については、会員の方から「墓地に我が家の二神家由来記と霊標を建立したいので二神氏についての監修をお願いしたい」との要望が出されていることが報告され、これに対応するために統一した「二神氏由来記」と現在作業が進められている「系譜由来記」等について現在の会

